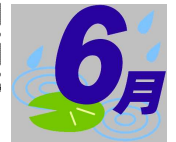




ひがし野

教育目標
 真理(まこと)を求める生徒
 情操(こころ)を深める生徒
 身体(からだ)を鍛える生徒
 高め合い 磨き合い 感動し合い
 「愛」いっぱいの真岡東中

令和2年



6月1日から、本格登校が始まり、やっと新しい年度がスタートした実感をかみしめております。生徒たちは、長かった自宅待機を経ての本格登校。そして部活動も徐々に始まり、疲れを感じた6月だったことと思います。保護者の皆様におかれましては、本格登校がスタートしたからこそ、感染への不安もお持ちだったこととお察しいたします。

学校はできる限りの感染予防策を講じております。生徒が下校した後、様々な場所を消毒しております。教職員も密にならない工夫をしながら、職務を進めております。感染リスクをゼロにすることは不可能ですが、一人一人が感染予防への意識を継続し、この「日常」が続くことを願うばかりです。

心のあいさつ

6月17日の学校朝会において、今年度初めての校長講話を、オンラインにて行いました。

テーマは、『心のあいさつ』。アイヌの人たちのあいさつ「イランカラッテ」の意味の一つである「あなたの心にそっと触れさせて下さい」という言葉を引用し、家族や友達、そして先生などへのあいさつについて話しました。

「おはよう」のあいさつは「今日もお互い思いやって、いい一日にしましょうね。」

「さようなら」のあいさつは「今日一日が無事に終わったのはあなたのおかげです。ありがとう。」

そんな気持ちが込められたあいさつができれば、みんなが温かい気持ちになって、優しい気持ちで一日が始まり、感謝の気持ちで一日を終えることができるでしょう、と話しました。

次の日の朝。生徒の登校を交差点で出迎えていると、これまでより多くの生徒が、笑顔で、ちょっと会釈をして、「おはようございます」とあいさつをしてくれました。全校朝会でお話したことが、伝わっている喜びと、すぐに行動に移してくれる東中生徒の素直さと優しさに感謝した瞬間でした。



今後の学校行事について

第2波が懸念される中ではありますが、生徒たちにとっては一生に一度しかない、大切な中学校生活です。各種行事について、現状をお知らせいたします。

保護者会 (7/27実施予定)

当初予定しておりましたが、保護者会を7月27日に実施することとしました。密集を避けるために、授業参観は行いませんが、生徒たちの授業様子などを映像にして、保護者会でお伝えいたします。今後の行事等の方向性なども説明いたしますので、どうぞご参加下さい。

(特に3年生は修学旅行の実施について説明いたします。)

修学旅行 (9/2~4実施予定)

現段階では、予定通り実施予定です。感染予防のため、活動内容や日程などは多少の変更がありますが、できる限りの予防策を講じて、三年生の思い出に残る修学旅行にしたいと考えております。

運動会 (9/12実施予定)

現段階では、当初の予定から延期した9月12日(土)に実施する予定です。感染予防のため、時間の短縮、種目の精選等を検討しております。

学校祭 (10/24実施予定)

開催の有無を含めて検討中です。東中生徒の行事に対する熱心な取組を鑑み、開催形態等を工夫して実施できないか検討しております。



地域とともにある学校づくり

6月26日は、真岡東中学校の開校記念日。それに先立ち、6月22日に、本校第1回卒業生で同窓会副会長の島津様においでいただき、生徒会長的那花君と当時の話をさせていただきました。開校当時は、グラウンドも石だらけ、体育館も武道館もない。40年前の開校から、保護者や地域の方々のご協力のおかげで、現在の真岡東中学校があることを再確認する機会となりました。

今年度の真岡東中スクールプランの中に、「地域とともにある学校づくり」という目標を立てました。教育環境が大きく変化する中、今や学校教育を教職員だけで担うことが難しい時代となりました。保護者や地域の方々に、「おらが学校」として支えていただくことで、より質が高く、効果的な学校教育が実現すると考えております。

教員がより多くの時間を生徒と共に過ごし、きめ細やかな指導をするために、学校を支援するボランティアの取組をお願いしたいと考えております。保護者の皆様には、改めてご依頼の文書を配布いたしますが、どうぞ皆様がお持ちの様々な特技等を、生徒たちのために発揮していただければと思います。

